

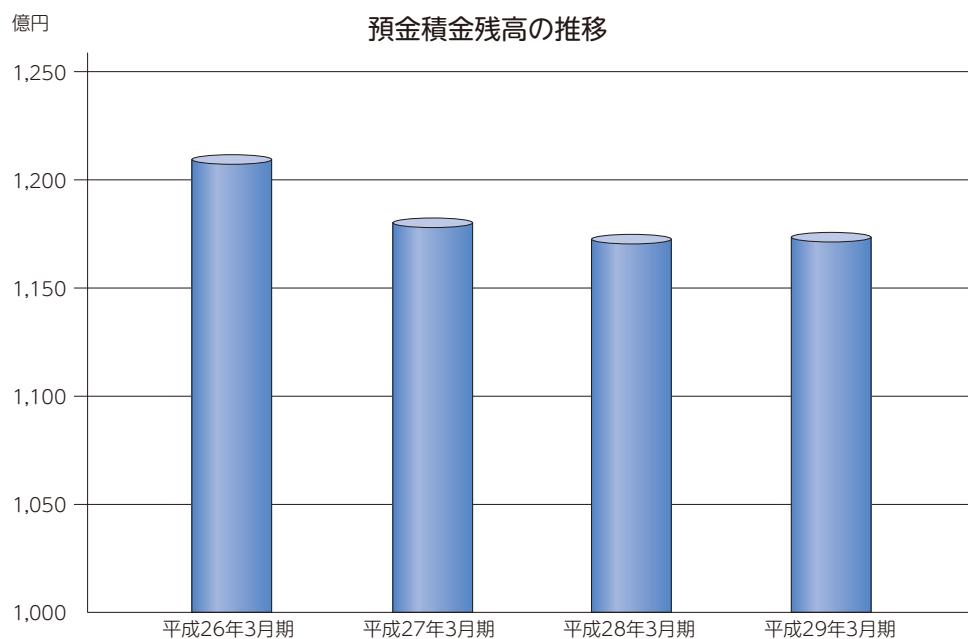
平成28年度の事業概況

平成28年度においては、経営強化計画に基づき、引き続き地域の皆様への安定的な金融仲介機能強化と、当組合の収益性改善に向けて取り組んでまいりました。この結果、預金についても減少幅が縮小する中、貸出金は引き続き大幅な増加を続け一定の機能強化を図ったものの、市場金利の低迷等により、資金利益は前年から減少となりました。しかしながら、経費削減にも努めたことより、「コア業務純益」は179百万円を確保することができました。また、当期純利益は、既に処理済の不良貸出金についてもその回収や事業再生に努めたこと等もあり、333百万円となりました。

これからもお取引先の皆様への感謝の気持ちを第一に、より一層信頼される金融機関となるべく役職員全員で取り組んでまいります。平成28年度の当組合の主な業績は次のとおりです。組合員の皆様をはじめ、お客さまのご声援にお礼申し上げます。

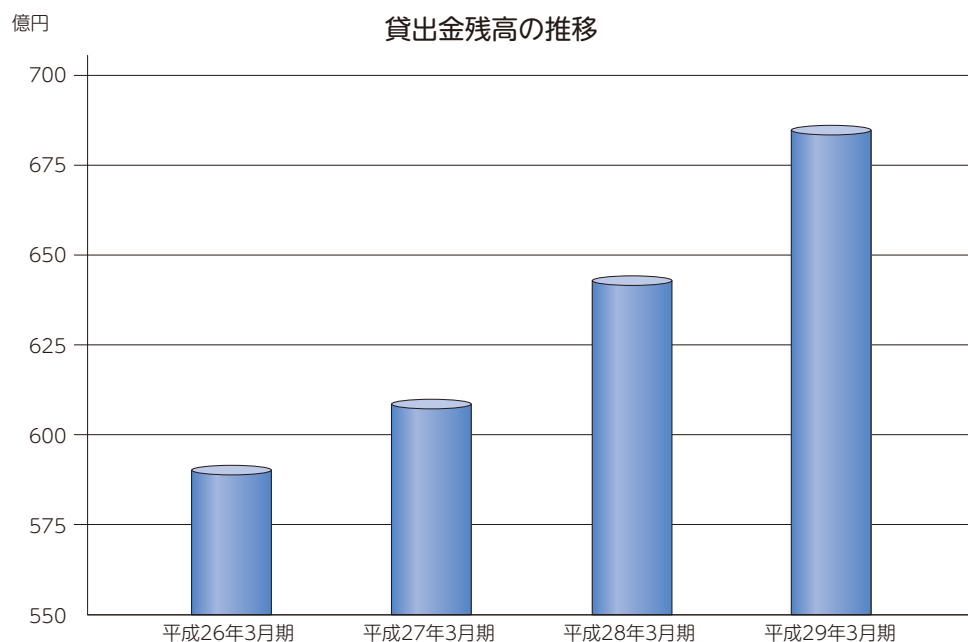
(1) 預金

平成28年度の期末預金残高は、1,173億円となりました。



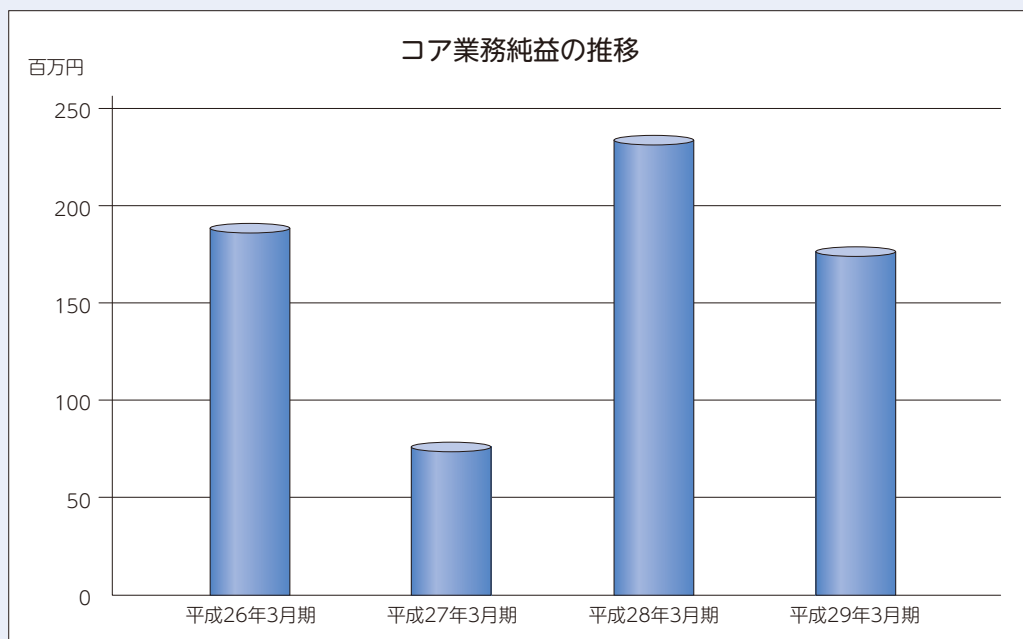
(2) 貸出金

役職員一丸となって、推進活動に努め、貸出金期末残高は、前期末比43億円増加の686億円となりました。



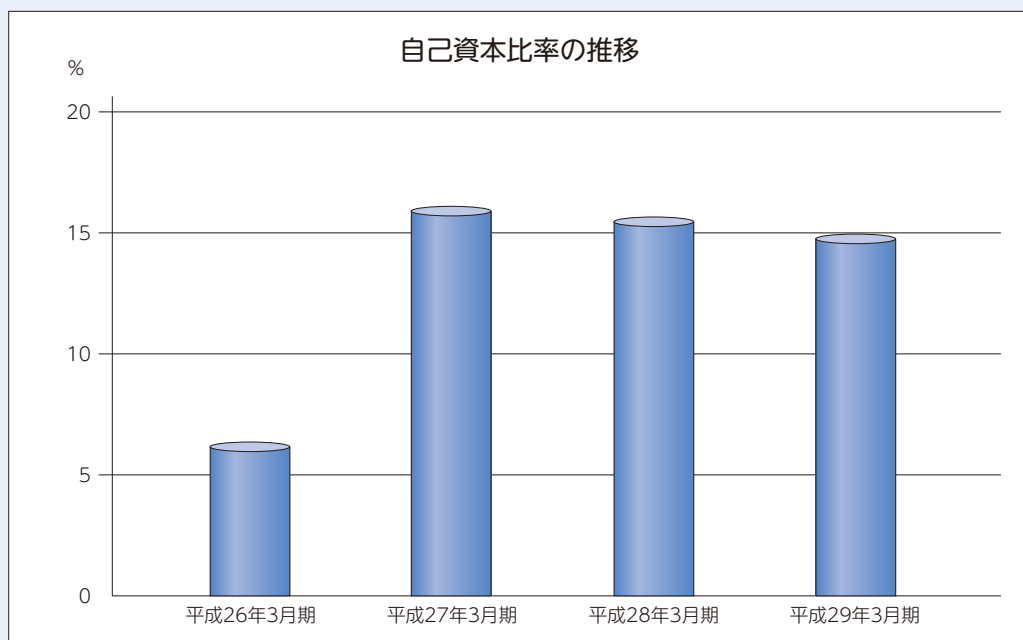
(3)コア業務純益

市場金利の低迷等により、資金利益は前年から減少となりましたが、経費削減に努めたことより、「コア業務純益」は179百万円を確保することができました。



(4)自己資本比率

平成26年12月に公的資本90億円の注入を受けており、29年3月期の自己資本比率は14.95%と、健全性の基準である4%を大幅に上回っております。



主な経営指標の推移

(金額単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
預金積金残高	121,030	118,029	117,505	117,363
出資金残高	3,718	8,156	8,116	8,095
貸出金残高	59,066	60,944	64,225	68,610
有価証券残高	18,674	23,275	24,470	24,860
資金利益	1,758	1,649	1,712	1,656
業務純益	208	△ 85	522	182
コア業務純益	193	73	230	179
当期純利益	77	△ 2,406	449	333
単体自己資本比率 (%)	6.16	15.90	15.68	14.95